

東京都議会公明党議員からのヒアリング

9月8日(水)13時から東京都議会議事堂2階の会議室にて、東京都議会公明党議員5名から、LPガス自動車の普及促進の現状並びに普及促進策についてヒアリングを受けましたので下記の通り報告します。

(記)

1. 日時 令和3年9月8日(水) 13時～13時30分
2. 場所 東京都議会議事堂2階会議室
3. 出席者 東京都議会公明党議員
中嶋 義雄氏 (議員団長)
細田 いさむ氏
伊藤 こういち氏
たかく 則男氏
かまた 悦子氏
当方
綿貫 正美氏 (LPG 内燃機関工業会専務理事)
速水 修二 ((一社)東京都LPガススタンド協会専務理事、
LPガス自動車普及促進協議会理事事務局長)

4. ヒアリング内容

(1) 当方から公明党への要望内容

私どもは、現在政府が進めておりますカーボン・ニュートラル(CN)に少しでも貢献できるようにLPガス自動車の普及促進に努めております。CNの究極の目的はカーボン・ゼロですが、LPガス自動車の燃料であるLPGは、カーボン・ゼロではないもののガソリンと比較してかなり少ないものです。(添付1ご参照)

究極のCNを実現するためには、電気自動車の性能の向上及びインフラの整備等まだまだ課題が多く、かなりの時間が必要と思われれます。そこで、その間の橋渡し役としてカーボンの少ないLPガス自動車を利用して頂きたいと思っております。

また、今回ご紹介するLPガス自動車にはコンセントが付いており、災害時等の停電時に非常用発電機としても利用することが可能です。(添付2ご参照)

どうかCN実現に向けての第一歩として、また災害時における非常用発電機として東京都並びに都下自治体においてLPガス自動車の採用を都議会公明党の政策

の一つとして頂きたくご検討の程、よろしくお願い致します。

(2) その他

カーボン・ニュートラルに向けての次世代自動車の現状について説明し、カーボン・ゼロには、まだ程遠いことを述べました。

電気自動車台数	約13万台
燃料電池車(水素自動車)台数	約5,400台
水素スタンド	154か所(内都内22か所)
天然ガス自動車	約49,000台

以上